



Tru64 UNIX版 SAS[®] 9.1.3 Foundation システム必要条件



著作権情報

このマニュアルの正確な書籍情報は、以下のとおりです。

SAS® 9.1.3 Foundation System Requirements for Tru64 UNIX®

Copyright® 2008, SAS Institute Inc., Cary, NC, USA.

本書は、発行元である SAS Institute, Inc.の事前の書面による承諾なく、この出版物の全部あるいは一部を、電子データ、印刷、コピー、その他のいかなる形態または方法によって、複製、転送、または検索システムに保存することは禁止されています。これらの説明書は著作権により保護されています。

著作権保護を受ける本書の使用の範囲は制限されています。許される使用の範囲とは、使用者のシステムに保存して端末に表示すること、本書が提供された目的である、SAS プログラミングおよびライセンスプログラムのインストール・サポートの責任者が使用するために、必要な部数だけコピーすること、および特定のインストール要件を満たすように内容を修正することを指します。本書の全部あるいは一部を印刷する場合、またはディスプレイ媒体に表示する場合は、SAS Institute の著作権表示を明記する必要があります。上記の条件以外で本書を複製または配布することは一切禁止されています。

アメリカ合衆国政府の制約された権限についての通知

アメリカ合衆国政府による、本ソフトウェアおよび関連するドキュメントの使用、複製、公開は、「FAR52.227-19 Commercial Computer Software-Restricted Rights」（1987年6月）に定められた制限の対象となります。

SAS Institute Inc., SAS Campus Drive, Cary, North Carolina 27513.

SAS®および SAS Institute のプロダクト名またはサービス名は、米国およびその他の国における SAS Institute Inc.の登録商標または商標です。

®は米国で登録されていることを示します。

その他、記載されている会社名および製品名は各社の登録商標または商標です。

目次

概要	1
必要なソフトウェア	1
オペレーティングシステム	1
Webブラウザ	3
必要なハードウェア	3
サポートしている機種	3
配布メディア	3
最低限必要なメモリ容量	3
サポート端末	4
必要なディスク容量	5
SAS/GIS調査地域の地図	6
SAS/GRAPHマップデータセット	7
DBCSサポート	7
日本語	8
韓国語	8
簡体字中国語	8
繁体字中国語	8
ハンガリー語	8
プロダクト要件	9
SAS/ACCESS Interface to Baan	9
SAS/ACCESS Interface to Informix	9
SAS/ACCESS Interface to ODBC	9
SAS/ACCESS Interface to Oracle	10
SAS/ACCESS Interface to PC Files	10
SAS/ACCESS Interface to PeopleSoft	11
SAS/ACCESS Interface to R/3	11
SAS/ACCESS Interface to SAP BW	12
SAS/ACCESS Interface to Sybase	12
SAS/AF	13
Base SAS	13
SAS/CONNECT	13
SAS Credit Scoring for Banking	14
SAS Credit Scoring for SAS Enterprise Miner	14
SAS Data Quality Server	14
SAS Digital Marketing	14

Education Analytical Suite	15
SAS/EIS	16
SAS Enterprise Miner 4.3 および 5.3	16
SAS/Genetics	17
SAS/GIS	17
SAS/IntrNet	17
CGIツールとアプリケーション	18
Java Toolsとアプリケーション	18
SAS Inventory Optimization	18
SAS IT Management Adapter for SAP	19
SAS IT Resource Management Server	19
SAS IT Service Level Management Server	20
SAS/LAB	21
SAS OLAP Server	21
Portal Server Components	21
SAS/SHARE	22
SAS/Warehouse Administrator	22
グラフィックハードウェアおよびソフトウェアの互換性	23
プリンタ	23
端末とディスプレイ	23
プロッタ	23
フィルムレコーダ	24
他のグラフィックソフトウェアとのインターフェイス	24
ActiveXとJavaデバイスドライバによって作成されたHTMLファイルの閲覧	25

概要

このドキュメントには、Tru64 UNIX 環境で SAS 9.1.3 Foundation をインストールし、実行するためのシステム必要条件が記載されています。SAS 9.1.3 Foundation を実行する前に、最低条件を満たすようにシステムを更新する必要があります。このドキュメントに記載されている主なシステム必要条件は、次のとおりです。

- 必要なソフトウェア
- 必要なハードウェア
- 必要なディスク容量
- プロダクト要件
- グラフィックハードウェアおよびソフトウェアの互換性

必要なソフトウェア

オペレーティングシステム

SAS 9.1.3 Foundation は、次のオペレーティングシステムをサポートしています。

- Tru64 UNIX Version 5.1A (PK4適用)
- Tru64 UNIX Version 5.1B (PK2適用)

注意： SAS 9.1.3 Foundation を実行するには、OSFSVID2XXXのサブセットをインストールしておく必要があります (XXXはインストールされているオペレーティングシステムのリリースです)。このサブセットがあればUNIX SVID2互換になります。このサブセットをインストールする方法やサブセットがインストールされているかどうかを確認する方法は、setldコマンドを参照してください。

注意： パッチレベルは、このドキュメントの作成時点で最新のパッチレベルを記載しています。しかし、Tru64 UNIXに必要なパッチは、SASの開発の進捗によって変わる可能性があります。必要なパッチレベルの最終的な情報は、インストールセンターのWebサイト (<http://support.sas.com/documentation/installcenter/913/kit/index.html>) で最新の『System Requirements』を参照してください。日本語版のドキュメントは、(<http://www.sas.com/offices/asiapacific/japan/service/documentation/installcenter/913/kit/index.html>) にあります。

SAS 9.1.3 Foundation を実行するには、Tru64 UNIX カーネルの再設定が必要な場合があります。Tru64 UNIX 版 SAS は、STREAMS を使用します。STREAMS が使用できるかどうか確認するには、次のコマンドを発行します。

```
sysconfig -y streams
```

STREAMS が構成されていると、出力は次のようになります。

```
streams: loaded and configured
```

Tru64 UNIX Version 5.1A でプロセスを実行する場合、デフォルトの最大仮想アドレス空間は 4GB（正確には 4,294,967,296 バイト）です。大規模な SAS アプリケーションでは仮想アドレス空間が大きい方がパフォーマンスがいいので、この例ではプロセスの最大仮想アドレス空間を 8GB（正確には、8,589,934,592 バイト）に設定します。必要に応じてこれ以上の値を設定することもできます。仮想アドレス空間は、システムの物理メモリよりも大きくするのが一般的です。ただし、このパラメータを 8GB に設定しても全プロセスの仮想アドレス空間が 8GB になるわけではありません。8GB まで対応できるようになっただけです。大きくなった仮想アドレス空間を利用する場合は、SAS 9.1.3 Foundation の memsize オプションと sortsize オプションの値を変更する必要があります。

『System Administration』の「Configuring the Kernel」の章にある「Dynamic System Configuration」の方法を利用します。属性を変更したら、システムをリブートします。この操作は、SAS 9.1.3 Foundation のインストール後に実行します。

サブシステムにこれらの proc 属性を問い合わせるには、sysconfig -q proc コマンドを使用します。プロセスの仮想アドレス空間属性を変更するには、次のパラメータのデフォルト値を変更します。

- per_proc_address_space
- max_per_proc_address_space
- per_proc_data_size
- max_per_proc_data_size

max_per_proc_address_space パラメータの値を大きくすると、プロセスの仮想アドレス空間が大きくなります。この例では、max_per_proc_address_space パラメータに割り当てることができる最大値は 8GB です。これが Tru64 UNIX で実行するプロセスの仮想アドレス空間の値です。

```
max_per_proc_address_space 8589934592
```

同じように、max_per_proc_data_size パラメータの値を 8GB にします。これが Tru64 UNIX でプロセスのデータ空間に設定できる最大値です。

```
max_per_proc_data_size 8589934592
```

per_proc_data_size の値は、per_proc_address_space に一致している必要があります。また、max_per_proc_data_size の値は、max_per_proc_address_space に一致している必要があります。

ここでは 8GB（正確には 8,589,934,592 バイト）に設定しましたが、これは例にすぎません。これ以上の値をサポートできるリソースがあれば、さらに大きな値を設定することもできます。たとえば、16GB であれば、17,179,869,184 バイトになります。

Korn シェルの ulimit コマンドを使用すると、デフォルトよりも大きな仮想アドレス空間にすることができます。ulimit -a コマンドを使用すると、全リソースの最大値が表示されます。ulimit -d コマンドを使用すると、データ領域の値を max_per_proc_data_size の値まで拡張できます。ulimit -v コマンドを使用すると、仮想アドレス空間の値を max_per_proc_address_space の値にまで拡張できます。

このドキュメントで説明している設定手順や Tru64 UNIX のドキュメントについては、次の Web サイトを参照してください。

<http://www.tru64unix.compaq.com/docs>

Web ブラウザ

SAS 9.1.3 Foundation では、次が必要です。

- Netscape 6.2.3以降

正しいバージョンの Netscape を、インストールセンターの Web サイトからダウンロードできます（インストールセンターからダウンロードできる Netscape は英語版になります）。

[英語]

<http://support.sas.com/resources/thirdpartysupport/index.html>

[日本語]

<http://www.sas.com/offices/asiapacific/japan/service/resources/thirdpartysupport/index.html>

SAS で Web ブラウザを使用できるようにするには、Web ブラウザでポップアップウィンドウが表示できるように設定する必要があります。さらに、SAS の機能によっては、SAS またはサードパーティの Web サイトにアクセスが必要な場合があります。外部の Web サイトにアクセスするブラウザの設定は、システム管理者に相談してください。

必要なハードウェア

サポートしている機種

- Tru64 UNIX Version 5.1Aをサポートする全モデル
- EV56以前のAlphaシステムでは、Alpha BYTE/WORD InstructionsセットはTru64 UNIXでエミュレートされています。

SAS 9.1.3 Foundation では、Alpha BYTE/WORD Instructions セットを使用して性能を向上させています。EV56 以前の Alpha アーキテクチャには、Instructions セットがありませんでした。このため、Tru64 UNIX で BYTE/WORD セットをエミュレートする必要がある旧来の Alpha システムでは性能が低下してしまいます。

ご使用のシステムタイプは、次のコマンドで確認できます。

```
/usr/sbin/psrinfo -v
```

配布メディア

- CD-ROM

最低限必要なメモリ容量

- 96MB以上を推奨
- 同時に使用する場合はユーザーごとにさらに16MBが必要

サポート端末

- 256色以上をサポートしているXウィンドウシステムが動作する端末またはサーバー

必要なディスク容量

次の表は、Tru64 UNIX 版 SAS 9.1.3 Foundation で使用できるすべての SAS プロダクトごとの必要なディスク容量を示しています。SAS 9.1.3 Foundation のインストールに必要なディスク容量は、この表で確認できます。これらの数値は、すべて参考値であることに注意してください。また、SAS 9.1.3 Foundation のインストールには、/tmp に約 30MB の空きディスク容量が必要です。

プロダクト名	必要なディスク容量	サンプル/オプションファイル用に必要なディスク容量
Base SAS	573.3	8.0
Credit Scoring for SAS Enterprise Miner	1.3	0.0
SAS/ACCESS Interface to Baan	1.1	0.0
SAS/ACCESS Interface to Informix	0.7	0.2
SAS/ACCESS Interface to ODBC	0.9	0.2
SAS/ACCESS Interface to Oracle	1.0	0.2
SAS/ACCESS Interface to PC Files	2.7	0.0
SAS/ACCESS Interface to PeopleSoft	0.9	0.1
SAS/ACCESS Interface to R/3	224.0	0.1
SAS/ACCESS Interface to SAP BW	2.7	0.0
SAS/ACCESS Interface to Sybase	1.1	0.2
SAS/AF	7.1	0.0
SAS/ASSIST	21.7	0.0
SAS/CONNECT	4.3	0.2
SAS Data Quality Server	133.2	0.1
SAS/EIS	17.9	10.5
SAS Enterprise Miner	93.8	39.3
SAS/ETS	55.0	0.9
SAS/FSP	1.8	0.0
SAS/GENETICS	2.1	0.2
SAS/GIS	65.5	0.3
SAS/GRAPH	83.6	2.4
SAS High-Performance Forecasting	16.7	0.3
SAS/IML	12.7	0.6
SAS/INSIGHT	21.1	0.5
SAS Integration Technologies	6.9	0.4
SAS/IntrNet	3.4	1.1
SAS Inventory Optimization	2.4	0.1
SAS IT Management Adapter for SAP	1.3	0.1
SAS IT Resource Management Server	211.7	0.0
SAS IT Service Level Management	6.9	0.0
SAS/LAB	8.6	0.0
SAS OLAP Server	3.7	0.0
SAS/OR	49.5	2.2
SAS/QC	35.8	3.0
SAS Risk Dimensions	93.1	500.0
SAS/SECURE	1.7	0.0
SAS/SHARE	1.1	0.2
SAS/SPECTRAVIEW	3.5	14.4

プロダクト名	必要なディスク容量	サンプル/オプションファイル用に 必要なディスク容量
SAS/STAT	69.3	2.8
SAS/TOOLKIT	7.7	0.0

SAS/GIS 調査地域の地図

州名	必要なディスク 容量(MB)
Alabama	13.0
Alaska	10.5
Arizona	4.1
Arkansas	11.7
California	18.5
Colorado	8.2
Connecticut	2.9
Delaware	0.9
District of Columbia	0.2
Florida	15.7
Georgia	15.7
Hawaii	1.7
Idaho	8.7
Illinois	14.2
Indiana	8.4
Iowa	8.4
Kansas	9.0
Kentucky	12.8
Louisiana	17.3
Maine	8.5
Maryland	4.5
Massachusetts	5.0
Michigan	13.3
Minnesota	19.7
Mississippi	9.6
Missouri	13.4

州名	必要なディスク 容量(MB)
Montana	13.1
Nebraska	7.4
Nevada	3.4
New Hampshire	2.9
New Jersey	4.4
New Mexico	4.8
New York	15.2
North Carolina	15.8
North Dakota	9.8
Ohio	12.0
Oklahoma	9.7
Oregon	10.1
Pennsylvania	14.6
Rhode Island	1.0
South Carolina	9.9
South Dakota	8.7
Tennessee	14.4
Texas	28.6
Utah	5.4
Vermont	2.2
Virginia	12.4
Washington	10.2
West Virginia	7.0
Wisconsin	13.8
Wyoming	7.3
全地域の合計	500.0

SAS/GRAPH マップデータセット

データセット	必要なディスク容量
アフリカおよび中近東諸国	7.2
アジア太平洋諸国の地図	22.0
ヨーロッパ諸国	16.3
アメリカ合衆国	5.5
中南米およびカリブ海諸国	7.0
カナダ	2.0
ヨーロッパ大陸	25.8
世界地図	25.7
アメリカ郡別特大地図（非投影）	12.5
アメリカ郡別大型地図（非投影、縮小）	1.6
アメリカ本土郡別大型地図（投影法使用、縮小）	1.5
アメリカ州別大型白地図（非投影）	1.6
全地域の合計	128.7

DBCS サポート

次の表には、DBCS サポートを提供する SAS 9.1.3 コンポーネントの必要なディスク容量が示されています。

プロダクト名	必要なディスク容量
Base SAS	45.3
SAS/ACCESS Interface to ODBC	0.8
SAS/ACCESS Interface to Oracle	0.4
SAS/ACCESS Interface to PC Files	1.6
SAS/ACCESS Interface to R/3	0.2
SAS/ACCESS Interface to Sybase	0.6
SAS/AF	0.5
SAS/CONNECT	1.3
SAS/EIS	0.4
SAS Enterprise Miner	0.3
SAS/FSP	0.7
SAS/GRAPH	61.4
SAS/INSIGHT	4.7
SAS/LAB	1.3
SAS/QC	0.7
SAS/SHARE	0.2
SAS/STAT	1.1

日本語

日本語サポート	プライマリエンコーディングに必要なディスク容量	サンプル/オプションファイルに必要なディスク容量	セカンダリエンコーディングに必要なディスク容量	サンプル/オプションファイルに必要なディスク容量
Base SAS	13.0	0.3	13.0	0.3
Credit Scoring for SAS Enterprise Miner	0.4	0.0	0.4	0.0
SAS Enterprise Miner	3.9	0.0	3.9	0.0
SAS e-Data ETL	3.2	0.0	3.2	0.0
SAS/GRAPH	0.3	0.0	0.3	0.0
SAS/IntrNet	0.3	0.0	0.3	0.0
SAS OLAP Server	0.2	0.0	0.2	0.0
アジア太平洋諸国の地図	22.0	0.0	22.0	0.0

韓国語

韓国語サポート	必要なディスク容量
Base SAS	8.4
SAS Enterprise Miner	0.2
SAS/GRAPH	0.3
SAS OLAP Server	0.2
SAS/QC	0.3

簡体字中国語

簡体字中国語サポート	必要なディスク容量
Base SAS	8.8
SAS Enterprise Miner	0.2
SAS/GRAPH	0.3
SAS/IntrNet	0.3
SAS OLAP Server	0.2

繁体字中国語

繁体字中国語サポート	必要なディスク容量
Base SAS	3.1
SAS/GRAPH	16.8
SAS OLAP Server	0.2

ハンガリー語

ハンガリー語サポート	必要なディスク容量
Base SAS	4.7
SAS Enterprise Miner	0.2
SAS/ETS	0.7
SAS/GENETICS	0.1
SAS/GRAPH	0.3
SAS/OR	0.6
SAS/QC	0.3
SAS/STAT	0.9

プロダクト要件

SAS/ACCESS Interface to Baan

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to Baan

次のプロダクトがインストールされていれば、さらに多くの機能が利用できます。

- SAS/Warehouse Administrator

必須 DBMS 製品

次のリリースのうち、いずれかが必要です。

- Baan IV
- BaanERP

SAS/ACCESS Interface to Baan を利用するには、Baan ユーティリティの Exchange Module が必要です。

SAS/ACCESS Interface to Informix

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to Informix

必須 DBMS 製品

- Informix CSDK 2.90.FC3以降

SAS/ACCESS Interface to Informix は ODBC 接続を使用します。ODBC ドライバは Informix Connect に含まれており、SAS/ACCESS Interface to Informix を使用する前にインストールおよび設定しておく必要があります。

SAS/ACCESS Interface to Informix を利用するには、TCP/IP 等の通信プロトコルも必要です。

SAS/ACCESS Interface to ODBC

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to ODBC

必須 DBMS 製品

- 対応するODBCドライバマネージャとODBCドライバ

MERANT ODBC ドライバは、Tru64 UNIX 関連製品の CD に含まれています。

このドライバは、DBMS ベンダーや ODBC ドライバを開発しているサードパーティから提供されます。ODBC ドライバによっては、データにアクセスするために他の DBMS ソフトウェアが必要なことがあります。

テキストエディタでユーザーのホームディレクトリの.odbc.ini ファイルを編集してデータソースを設定します。ODBC ドライバのベンダーによっては、システム管理者がコピーを一括管理できるように環境変数を設定しているものもあります。

ODBC ドライバは、ODBC API 互換のダイナミックリンクライブラリで、UNIX では共有オブジェクトと呼ばれているものです。LD_LIBRARY_PATH にダイナミックリンクライブラリへの完全なパス名を指定し、実行時に ODBC ドライバが動的にロードできるように設定する必要があります。

詳細は、ODBC ドライバのベンダーにお問い合わせください。

SAS/ACCESS Interface to Oracle

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to Oracle

必須 DBMS 製品

SAS/ACCESS Interface to Oracle は、Oracle RDBMS サーバーのフルノードと Oracle クライアントノードのどちらにもインストールできます。

次のリリース以降の Oracle 8 が必要です。

- Oracle Release 8.1.7.2.x

次のリリース以降の Oracle 9 が必要です。

- Oracle 9i

SAS/ACCESS Interface to PC Files

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to PC Files

必須 SAS プロダクト (Windows)

- SAS PC Files Server

必須 DBMS 製品 (Windows)

- Microsoft Jet 4.0 Components
- Microsoft Data Access Components (MDAC), Version 2.7以降

SAS/ACCESS Interface to PC Files は、区切り文字で区切られたファイル (csv、tab)、dBase ファイル (.dbf)、JMP ファイル (.jmp)、Excel ファイル (.xls)、Microsoft Access データベース ファイル (.mdb) など、事実上ほとんどのデータソースに対するアクセスを Windows 上の ODBC によってサポートしています。

しかし、Microsoft Access データベースファイル (.mdb)、Microsoft Excel ファイル (.xls) などいくつかの ODBC でサポートしているデータソースでは、SAS/ACCESS Interface to PC Files からこれらのファイルにアクセスするのに、Windows 上で実行している PC Files サーバー (pcfserver.exe) が必要です。PC Files サーバー (pcfserver.exe) のコンポーネントは、SAS Client Side Components CD で提供しています。

SAS/ACCESS Interface to PeopleSoft

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to PeopleSoft
- PeopleSoft Software, Version 7.5以降

必須 DBMS 製品

PeopleSoft 上のデータベースにアクセスするには、他の SAS/ACCESS をインストールする必要があります。以下は現在サポートしているプロダクトです。

- SAS/ACCESS Interface to Oracle
- SAS/ACCESS Interface to ODBC
- SAS/ACCESS Interface to OLE DB

プロダクト固有の必要条件是「プロダクト要件」を参照してください。

SAS/ACCESS Interface to R/3

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to R/3

次のプロダクトがインストールされていれば、さらに多くの機能が利用できます。

- SAS/CONNECT
- SAS/SHARE
- SAS/Warehouse Administrator

SAS/ACCESS Interface to R/3 を利用するには、TCP/IP 等の通信プロトコルが必要です。

必須 SAP R/3 製品

- SAP Kernel, Release 4.6C 以降

SAS RFC Server には、SAP AG 社から提供されている SAP RFC ライブラリが必要です。現在のバージョン、ダウンロードおよびインストール手順については、SAP Note 413708 を参照してください。

Windows の場合、インストール手順として SAP GUI もしくは RFC SDK をインストールすることが推奨されています。

Windows、z/OS および Linux 上の RFC サーバーでは 32-bit バージョン、それ以外の全てのプラットフォームでは、64-bit バージョンの RFC ライブラリをダウンロードします。

Unicode RFC サーバーでは、Unicode RFC ライブラリ、および Unicode RFC ライブラリで必要な共有ライブラリをダウンロードします。

SAS/ACCESS Interface to SAP BW

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to R/3
- SAS/ACCESS Interface to SAP BW

次のプロダクトがインストールされていれば、さらに多くの機能が利用できます。

- SAS/EIS、または
- SAS OLAP Server

必須 SAP BW 製品

- SAP BW, Release 2.0B以降

SAS/ACCESS Interface to Sybase

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to Sybase

必須 DBMS 製品

Sybase Open Client ソフトウェアの次のリリースが必要です。

- Sybase Open Client SDK (Software Developer's Kit) Software Release 12.5.x

次のプロダクトを推奨します。

- Adaptive Server Enterprise Release 11.x 以降

注意： SAS/ACCESS Interface to Sybaseでは、Microsoft SQL Serverに対する接続がサポート対象外となりました。SAS/ACCESS Interface to Sybaseは、Sybase DBMSプロダクトにアクセスするのにCTLIB APIコールを使用します。CTLIB APIコールは、Microsoft SQL Serverではサポートされていないため、Microsoft SQL Server上のデータにアクセ

スするためには、SAS/ACCESS Interface to ODBCと適切なODBCドライバが必要となります。

注意： Sybase ASIQ, Release 12.xはサポート対象外ですので、SAS/ACCESS Interface to ODBCをご利用ください。

SAS/AF

必須 SAS プロダクト（アプリケーション作成時）

- Base SAS
- SAS/AF
- SAS/GRAPH（グラフィックオブジェクトを作成して表示する場合）
- アプリケーションに応じて、その他のプロダクトが必要になる場合があります。

必須 SAS プロダクト（アプリケーション実行時）

- Base SAS
- SAS/GRAPH（グラフィックオブジェクトを表示する場合）
- アプリケーションに応じて、その他のプロダクトが必要になる場合があります。

プリンタ

- グラフィックオブジェクトを印刷する場合、カラーまたはグレイスケールのプリンタが必要です。
- グラフィックでないオブジェクトを印刷する場合、オブジェクトによってはSAS/GRAPHが必要になることがあります。

Base SAS

サポートする外部テープデバイス

次のテープデバイスがサポートされています。

- 4mmのカートリッジテープ
- 8mmのカートリッジテープ

Tru64 UNIX における SPD エンジンの必要条件

- 少なくとも2つのCPU（4つのCPUが望ましい）を持つSMP（Symmetric Multiple Processor : 対照型マルチプロセッサ）コンピュータ
- 2つのCPUごとに、少なくとも1つのI/Oチャンネル
- CPUごとに少なくとも1つの専用のマウントポイントを持つディスクドライブ。CPUごとに2つのマウントポイントを推奨

SAS/CONNECT

TCP/IP アクセス方式

- オペレーティングシステムで用意されているTCP/IPパッケージ

SAS Credit Scoring for Banking

含まれる SAS プロダクト (SAS Credit Scoring for Banking Server)

含まれる SAS プロダクトは個々にライセンスされていない限り、SAS Credit Scoring for Banking Server における使用のみに制限されています。

- Base SAS
- SAS/CONNECT
- Credit Scoring for SAS Enterprise Miner
- SAS/EIS
- SAS Enterprise Miner (インストールコード)
- SAS/ETS
- SAS/FSP
- SAS/GRAPH
- SAS Integration Technologies
- SAS/INSIGHT
- SAS OLAP Server
- SAS/OR
- SAS/STAT

必要なディスク容量

SAS Credit Scoring for Banking Server パッケージの必要なディスク容量は、上記ソフトウェアに必要なディスク容量の合計になります。各プロダクトの必要なディスク容量については、「必要なディスク容量」の表を参考にしてください。

SAS Credit Scoring for SAS Enterprise Miner

SAS Credit Scoring for SAS Enterprise Miner のインストールには、SAS Enterprise Miner が必須です。

SAS Data Quality Server

メモリ

SAS DATA Quality Server のための必要メモリ条件は、一度に Quality Knowledge Base からロードされるロケールの数とデータの設計に依存します。

- ロケールごとに128MBを推奨

SAS Digital Marketing

含まれる SAS プロダクト (SAS Digital Marketing SAS Server)

含まれる SAS プロダクトは個々にライセンスされていない限り、SAS Digital Marketing SAS Server における使用のみに制限されています。

- Base SAS
- SAS/GRAPH

- SAS Integration Technologies
- SAS/SHARE

必要なディスク容量 (SAS Digital Marketing SAS Server)

SAS Digital Marketing SAS Server で必要なディスク容量は、上記ソフトウェアに必要なディスク容量の合計になります。各プロダクトの必要なディスク容量については、「必要なディスク容量」の表を参考にしてください。

注意： SAS 9.1.3 Foundationがすでにインストールされている場合、SAS Digital Marketing SAS Serverのインストールに必要なディスク容量は、すでにインストールされているプロダクト分のディスク容量を引いたものになります。

Education Analytical Suite

含まれる SAS プロダクト (Education Analytical Suite Server)

含まれる SAS プロダクトは個々にライセンスされていない限り、Education Analytical Suite Server における使用のみに制限されています。

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to Informix
- SAS/ACCESS Interface to ODBC
- SAS/ACCESS Interface to Oracle
- SAS/ACCESS Interface to PC Files
- SAS/ACCESS Interface to Sybase
- SAS/AF
- SAS/ASSIST
- SAS/EIS
- SAS/ETS
- SAS/FSP
- SAS/GRAPH
- SAS/IML
- SAS/INSIGHT
- SAS Integration Technologies
- SAS/LAB
- SAS/OR
- SAS/QC
- SAS/SECURE
- SAS/SHARE
- SAS/STAT

必要なディスク容量 (Education Analytical Suite Server)

Education Analytical Suite Server の必要なディスク容量は、上記ソフトウェアに必要なディスク容量の合計になります。各プロダクトの必要なディスク容量については、「必要なディスク容量」の表を参考にしてください。

注意： SAS 9.1.3 Foundationがすでにインストールされている場合、Education Analytical Suite Serverのインストールに必要なディスク容量は、すでにインストールされているプロダクト分のディスク容量を引いたものになります。

SAS/EIS

必須 SAS プロダクト (アプリケーション作成時)

- Base SAS
- SAS/AF
- SAS/EIS
- SAS/FSP
- SAS/GRAPH
- アプリケーションに応じて、その他のプロダクトが必要になる場合があります。

必須 SAS プロダクト (アプリケーション実行時)

- Base SAS
- SAS/GRAPH
- SAS/EIS
- アプリケーションに応じて、その他のプロダクトが必要になる場合があります。

メモリ

- 96MB
- 推奨128MB

プリンタ

- グラフィックオブジェクトを印刷する場合、カラーまたはグレイスケールのプリンタが必要です。

SAS Enterprise Miner 4.3 および 5.3

SAS Enterprise Miner Server のインストールには、Base SAS と SAS/STAT が必須です。

含まれる SAS プロダクト (SAS Enterprise Miner Server 4.3 および 5.3)

含まれる SAS プロダクトは個々にライセンスされていない限り、SAS Enterprise Miner Server における使用のみに制限されています。

- SAS Enterprise Miner
- SAS/CONNECT
- SAS/ETS
- SAS/GRAPH
- SAS Integration Technologies

必要なメモリ容量 (SAS Enterprise Miner Server 4.3 および 5.3)

- 1GB

必要なディスク容量 (SAS Enterprise Miner Server 4.3 および 5.3)

SAS Enterprise Miner Server の必要なディスク容量は、上記ソフトウェアに必要なディスク容量の合計になります。各プロダクトの必要なディスク容量については、「必要なディスク容量」の表を参考にしてください。

注意： SAS 9.1.3 Foundationがインストールされている場合、SAS Enterprise Miner Serverのインストールに必要なディスク容量は、すでにインストールされているSASプロダクト分のディスク容量を引いたものになります。

SAS/Genetics

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/Genetics
- SAS/GRAPH

SAS/GIS

必須 SAS プロダクト (アプリケーション作成時)

- Base SAS
- SAS/AF (推奨)
- SAS/GIS
- SAS/GRAPH
- アプリケーションに応じて、その他のプロダクトが必要になる場合があります。

必須 SAS プロダクト (アプリケーション実行時)

- Base SAS
- SAS/FSP (推奨)
- SAS/GIS
- SAS/GRAPH
- アプリケーションに応じて、その他のプロダクトが必要になる場合があります。

プリンタ

- カラーまたはグレースケールのプリンタが必要です。利用可能なプリンタについては、このドキュメントの「グラフィックハードウェアおよびソフトウェアの互換性」を参照してください。

SAS/IntrNet

SAS/IntrNet は、個別にインストールできる複数のコンポーネントで構成されています。SAS/IntrNet Server は、既存の SAS System 上にインストールされます。このソフトウェアは SAS 9.1.3 のメディアに同梱されています。その他の SAS/IntrNet ソフトウェアのコンポーネントは、SAS Client-Side Components CD からインストールします。

CGI ツールとアプリケーション

Application Dispatcher

必須プロダクトは、Base SAS と SAS/IntrNet Server です。Application Broker コンポーネントを Web サーバーにインストールする必要があります。

htmSQL

必須プロダクトは、Base SAS と SAS/SHARE で、SAS/IntrNet ライセンス (SETINIT) も必要です。htmSQL コンポーネントを Web サーバーにインストールする必要があります。

MDDB レポートビューワアプリケーション

必須プロダクトは、Base SAS、SAS/GRAPH、SAS/IntrNet、および SAS/EIS または SAS OLAP Server です。Application Dispatcher コンポーネントをインストールする必要があります。

Xplore Sample Web アプリケーション

必須プロダクトは、Base SAS と SAS/IntrNet Server です。Application Dispatcher コンポーネントをインストールする必要があります。

Java Tools とアプリケーション

SAS/CONNECT Driver for Java

必須プロダクトは、Base SAS、SAS/CONNECT、SAS/IntrNet です。データサービスを使用する場合は、SAS/SHARE もインストールする必要があります。Java Tools パッケージは、Web サーバーまたはクライアントシステムにインストールする必要があります。

トンネル機能

UNIX または Windows の Web サーバーにインストールする必要があります。

SAS Inventory Optimization

SAS Inventory Optimization のインストールには、Base SAS が必須です。

含まれる SAS プロダクト (SAS Inventory Optimization Server)

- SAS Inventory Optimization

含まれる SAS プロダクトは個々にライセンスされていない限り、SAS Inventory Optimization Server における使用のみに限定されています。

必要なディスク容量 (SAS Inventory Optimization Server)

SAS Inventory Optimization Server で必要なディスク容量は、上記ソフトウェアに必要なディスク容量の合計になります。各プロダクトの必要なディスク容量については、「必要なディスク容量」の表を参考にしてください。

注意： SAS 9.1.3 Foundationがすでにインストールされている場合、SAS Inventory Optimization Serverのインストールに必要なディスク容量は、すでにインストールされているプロダクト分のディスク容量を引いたものになります。

SAS IT Management Adapter for SAP

SAS IT Management Adapter for SAP は Base SAS と SAS IT Resource Management Server をインストールしておく必要があります。また、SAS IT Management Adapter for SAP をインストールする前に、SAP R/3（リリース 4.5B 以降）をインストールしておく必要があります。

含まれる必須 SAS プロダクト (SAS IT Management Adapter for SAP)

含まれる SAS プロダクトは個々にライセンスされていない限り、SAS IT Management Adapter for SAP における使用のみに制限されています。

- SAS IT Management Adapter for SAP
- SAS/ACCESS Interface to R/3

必要なディスク容量 (SAS IT Management Adapter for SAP)

SAS IT Management Adapter for SAP の必要なディスク容量は、上記ソフトウェアに必要なディスク容量の合計になります。各プロダクトの必要なディスク容量については、「必要なディスク容量」の表を参考にしてください。

注意： SAS 9.1.3 Foundationがすでにインストールされている場合、SAS IT Management Adapter for SAPのインストールに必要なディスク容量は、すでにインストールされているプロダクト分のディスク容量を引いたものになります。

SAS IT Resource Management Server

含まれる SAS プロダクト (SAS IT Resource Management Server)

含まれる SAS プロダクトは個々にライセンスされていない限り、SAS IT Resource Management Server における使用のみに制限されています。

- SAS IT Resource Management Server
- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to ODBC
- SAS/ACCESS Interface to Oracle
- SAS/AF
- SAS/CONNECT
- SAS/EIS
- SAS/ETS
- SAS/FSP
- SAS/GRAPH
- SAS/INSIGHT
- SAS Integration Technologies
- SAS IT Management Solutions Core Components MVA Data

- SAS/MDDDB Server
- SAS/STAT

必要なディスク容量 (SAS IT Resource Management Server)

SAS IT Resource Management Server の必要なディスク容量は、上記ソフトウェアに必要なディスク容量の合計になります。各プロダクトの必要なディスク容量については、「必要なディスク容量」の表を参考にしてください。

注意： SAS 9.1.3がすでにインストールされている場合、SAS IT Resource Management Serverのインストールに必要なディスク容量は、すでにインストールされているプロダクト分のディスク容量を引いたものになります。

その他の必要条件 (SAS IT Resource Management Server)

- SAS IT Resource Managementを使用するには、少なくとも800x600の解像度で表示する必要があります。解像度が800x600以下に設定されている場合、ウィンドウによってはウィンドウの端が画面の外側に出てしまうかもしれません。フォントの表示において問題がある場合、デフォルトのSASフォントを使用してください。フォントを設定するには、DLGFONTコマンドを発行して [フォント] ダイアログボックスを呼び出します。 [フォント] ダイアログで、フォント名に「Sasfont」、スタイルに「標準」、サイズに「10」を選択します。
- SAS IT Resource Managementを使用するには、256色以上を表示できるX Window Systemのデバイスが必要です。
- オンライン形式のドキュメントを表示/印刷するには、Adobe Reader 3.x以上が必要です。

SAS IT Service Level Management Server

SAS IT Service Level Management Server のインストールには、SAS IT Resource Management Server が必須です。

含まれる SAS プロダクト (SAS IT Service Level Management Server)

含まれる SAS プロダクトは個々にライセンスされていない限り、SAS IT Service Level Management Server における使用のみに制限されています。

- SAS IT Service Level Management
- SAS/IntrNet

必要なディスク容量 (SAS IT Service Level Management Server)

SAS IT Service Level Management Server の必要なディスク容量は、上記ソフトウェアに必要なディスク容量の合計になります。各プロダクトの必要なディスク容量については、「必要なディスク容量」の表を参考にしてください。

注意： SAS 9.1.3がすでにインストールされている場合、SAS IT Service Level Management Serverのインストールに必要なディスク容量は、すでにインストールされているプロダクト分のディスク容量を引いたものになります。

SAS/LAB

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/FSP（対話形式でデータを入力する場合）
- SAS/GRAPH
- SAS/LAB

SAS OLAP Server

SAS OLAP Server のインストールには、Base SAS が必須です。

含まれる SAS プロダクト (SAS OLAP Server)

含まれる SAS プロダクトは個々にライセンスされていない限り、SAS OLAP Server における使用のみに制限されています。

- SAS OLAP Server
- SAS/AF
- SAS/GRAPH
- SAS Integration Technologies

メモリ

SAS OLAP Server で必要なメモリは、多次元データベースの設計に依存します。

- 512MB

アプリケーションが大きい場合はメモリを増やすとパフォーマンスが向上します。

Portal Server Components

含まれる SAS プロダクト (SAS Portal Server Components)

含まれる SAS プロダクトは個々にライセンスされていない限り、SAS Portal Server Components における使用のみに制限されています。

- Base SAS
- SAS Integration Technologies

必要なディスク容量 (SAS Portal Server Components)

Portal Server Components の必要なディスク容量は、上記ソフトウェアに必要なディスク容量の合計になります。各プロダクトの必要なディスク容量については、「必要なディスク容量」の表を参考にしてください。

注意： SAS 9.1.3 Foundationがインストールされている場合、Portal Server Componentsのインストールに必要なディスク容量は、すでにインストールされているSASプロダクト分のディスク容量を引いたものになります。

SAS/SHARE

必須 SAS プロダクト

- Base SAS

TCP/IP アクセス方式

- オペレーティングシステムで用意されているTCP/IPパッケージ

SAS/Warehouse Administrator

必須 SAS プロダクト (アプリケーション作成時)

- Base SAS
- SAS/AF (API使用時にのみ必要)

必須 SAS プロダクト (アプリケーション実行時)

- Base SAS
- アプリケーションによっては他のプロダクトが必要です (たとえば、DBMSテーブルを使用する場合はSAS/ACCESS、リモートデータを使用する場合はSAS/CONNECT、メソッドコールでデータウェアハウスを利用する場合はSAS/AFが必要)。

プリンタ

- グラフィックオブジェクトを印刷する場合、カラーまたはグレイスケールのプリンタが必要です。
- グラフィックでないオブジェクトを印刷する場合、オブジェクトによってはSAS/GRAPHが必要になることがあります。

グラフィックハードウェアおよびソフトウェアの互換性

プリンタ

SAS/GRAPH には、Hewlett-Packard 社製プリンタの全機種および HP 互換プリンタのデバイスドライバが用意されています。また PostScript、HP-GL、HP PCL、およびその他のプリンタ言語をサポートするプリンタ用のデバイスドライバも用意されています。以下に、SAS/GRAPH をサポートしているプリンタの一部を記載します。

CalComp ColorMaster、ColorMaster Plus、PlotMaster

Canon Bubble Jet、Laser Shot

デジタルプリンタ (SIXEL、HP PCL、Tektronix、PostScriptのいずれかのエミュレーションモードをサポートするもの)

Epson FX/LQ シリーズ (またはEpsonエミュレーションモードで動作するプリンタ)

Hewlett-Packard LaserJet、DeskJet、PaintJet、DesignJet (互換機を含む)

IBM Graphics、Proprinter、ColorJet

PostScriptプリンタ (カラー、グレイスケールPostScriptを含む)

QMS Colorgrafix (CGM インタープリタ使用)

QMS 800、1200、1500、2200、2400 (QUIC またはTektronixエミュレーションモード使用)

Talaris 800、802、1200、1500、2400 (QUICまたはTektronixエミュレーションモード使用)

Talaris (EXCL言語使用)

Tektronix Phaser (全モデル)

Tektronix 4693 (Tektronix 4510ラスタライザ使用)

Xerox 2700、4045 (GRAPHXカートリッジ使用)

Xerox 3700 (イメージボードと最低1MBのメモリ使用)

Xerox 4030 (テクニカルサポートにお問い合わせください)、4213、4235、4700

Xerox 4700

Xerox 5775 カラーコピー (EFI Fiery使用)

上記のリストにないプリンタや PostScript、HP-GL、HP PCL をサポートしていないプリンタについてもデバイスドライバが用意されている場合があります。詳しくは弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。

端末とディスプレイ

SAS/GRAPH のグラフィックは、DEC、Tektronix、HP のグラフィックターミナルおよび X ウィンドウのターミナルで表示できます。また、これらのターミナルでグラフィックをエミュレートすることもできます。SAS/GRAPH グラフィックエディタを使用する場合は、X ウィンドウのディスプレイや X ウィンドウのエミュレーションソフトウェアが必要です。

プロッタ

HP-GL や HP-GL/2 をサポートするすべての Hewlett-Packard 社のプロッタおよびその他のメーカーのプロッタでは、SAS/GRAPH の提供するデバイスドライバを使用することができます。SAS/GRAPH は DMPL 言語を使用する Houston Instruments 社のプロッタや GML 言語サポートする ZETA 社のプロッタもサポートしています。

フィルムレコーダ

以下のフィルムレコーダをサポートするデバイスドライバが用意されています。

Genigraphics Masterpiece Camera System (SCODLインターフェイス使用)

Lasergraphics MPS 2000 (UI-100/RASCOLラスタライザ使用)

Matrix QCR/PCR (Matrix QVP/MVP/Lasergraphicsラスタライザ使用)

Polaroid Palette CI-3000およびCI-5000

Presentation Technologies Montage film recorder

ここに記載されていないフィルムレコーダもサポートしている場合があります。詳細は、SAS テクニカルサポートにご連絡ください。

他のグラフィックソフトウェアとのインターフェイス

SAS/GRAPH には、バイナリ形式、文字形式、もしくはクリアテキスト形式のコンピュータグラフィックスメタファイル (CGM) を作成するドライバが含まれています。これによって、SAS/GRAPH の出力を Word for Windows、WordPerfect for Windows、Harvard Graphics、Lotus Freelance のような CGM 形式のファイル入力をサポートしているソフトウェアや、CGM 形式のファイル入力をサポートするデバイスに読み込むことができます。

SAS/GRAPH から EPS ファイルを作成し、Microsoft Word や WordPerfect のようなワープロソフトで読み込むこともできます。

他のグラフィックソフトやワープロソフトでも Hewlett-Packard (HP-GL) 形式のファイルを扱うことができます。HPGL ドライバで作成したファイルは、HP-GL ファイルを扱える大半のアプリケーションに移すことができます。このほかにも PDF、PBM、PPM、GIF、JPEG、EMF、WMF、PNG、TIFF、EPSI、PaintBrush に対応するドライバがあります。SAS/GRAPH のデバイスドライバをすべて表示するには、次のプログラムを実行します。

```
proc gdevice c=sashelp.devices nofs;
list _all_;
run; quit;
```

SAS/GRAPH では、次の形式のグラフィックデータを作成することもできます。

BMP - Microsoft Windows Bitmap

EPS - Encapsulated PostScript

GIF - Graphics Interchange Format

PNG - Portable Network Graphics

PPM - Portable Pixmap

PS - PostScript Bitmap

TIF - Tagged Image File Format

XPM - X11 Pixmap

JPG - JPEG Files

XBM - X11 Bitmap

また、SAS/GRAPH では次の形式のグラフィックデータを読み込むことができます。

BMP - Microsoft Windows Bitmap
EPS - Encapsulated PostScript
GIF - Graphics Interchange Format
PBM - Portable Bitmap
PCD - Kodak Photo-CD
PCX - PC PaintBrush
PGM - Portable Graymap
PNG - Portable Network Graphics
PNM - Portable Anymap
PPM - Portable Pixmap
TGA - Targa format
TIF - Tagged Image File Format
XBM - X11 Bitmap
XPM - X11 Pixmap
XWD - X Window Dump
JPG - JPEG Files

ActiveX と Java デバイスドライバによって作成された HTML ファイルの閲覧

SAS 9.1.3 Foundation では、ActiveX と Java デバイスドライバを利用して、HTML ファイルを作成することができます。

このオペレーティングシステムで HTML ファイルを表示できる Web ブラウザについては、このドキュメントの「必要なソフトウェア」の Web ブラウザの記述を参照してください。

Java アプレットを表示するには、Java プラグインをそれぞれのクライアントにインストールする必要があります。Windows 環境では、プラグインがインストールされていない場合、インストールされていないことが通知され、その通知に従ってインストールすることができます。その他のシステムでは、Third Party Software Components CD からインストールすることができます。使用しているシステム環境で Java プラグインのインストールが開始したら、その指示に従ってください。



THE
POWER
TO KNOW®

support.sas.com

SAS is the world leader in providing software and services that enable customers to transform data from all areas of their business into intelligence. SAS solutions help organizations make better, more informed decisions and maximize customer, supplier, and organizational relationships. For more than 30 years, SAS has been giving customers around the world The Power to Know®. Visit us at www.sas.com.

英語版更新日 August 6 2008

Tru64 UNIX版SAS[®] 9.1.3 Foundation システム必要条件

2008年9月26日 第3版第24刷発行 (913X32)

発行元 SAS Institute Japan株式会社

〒106-6111 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー11階

本書の内容に関する技術的なお問い合わせは下記までお願い致します。

SASテクニカルサポート

TEL: 03 (6434) 3680 FAX: 03 (6434) 3681